

長崎県立壱岐高等学校 経営方針 (令和4年度)

本校の教育方針

- (1) 凡事徹底、師弟同行、啐啄同時の精神のもと、校訓の具現化に努める。
- (2) 高い志をもって学習や部活動に取り組ませ、目標の実現に向けて主体的に努力できる人材を育成する。
- (3) 異なる価値観を尊重し、思いやりの精神をもって他者と協働できる人材を育成する。
- (4) 教育における不易と流行を見極めながら、地域に根ざした教育の実現に努める。



壱岐高教育スローガン

凡事徹底 師弟同行 啐啄同時

スクールミッション

- (1) 主体的な「思考・判断・行動」ができ、常に傾聴を心がけ、違いを認め合う豊かな人間性を持ち合わせた人材、また、将来、社会の発展に貢献しようとする人材を育成する。
- (2) 個に対応した学習指導やキャリア教育を通して、主体的に進路決定をするための資質・能力を身につけるとともに、部活動等を通して、高い目標を持ち、仲間とともに切磋琢磨しながら、その実現に向けて主体的に努力し続ける人材を育成する。
- (3) 地方創生をテーマにした「探究活動」などの地域を基盤とした学びの中で、地域との協働を図りながら、将来にわたり地域貢献や地域の活性化を担う人材を育成する。

意志・意欲

入
学

本校が求める生徒（受検生）像 《アドミッション・ポリシー》

- (1) 本校の教育内容や設置するコースについて理解し、本校入学後は自らが定めた進路目標の実現に向けて、学習を継続し、最後まで努力する意志・意欲のある生徒。
- (2) 中学校で部活動や学校行事、生徒会活動等に積極的に取り組み、本校入学後もこれらの活動を意欲的に継続する意志・意欲のある生徒。
- (3) ルールやマナーを守り、明るく、礼儀正しく、人への思いやりを大切にするという本校の校訓「自律・明朗・友愛」の精神を培おうとする意志・意欲のある生徒。

本校が展開する教育活動 《カリキュラム・ポリシー》

学 力 育 成	生 徒 支 援	キャリア教育支援	部活動・学校行事	ふるさと教育
<ol style="list-style-type: none"> ① 各コースの特徴を活かした教育課程を編成し、それぞれの進路目標に応じた学力が身につくように授業を展開する。 ② ICT機器を活用した学習活動を推進し、わかる授業や学ぶ楽しさを実感できる授業を実施する。 ③ 自らの問いと向き合えるよう、「主体的・対話的で深い学び」を各授業で導入する。 	<ol style="list-style-type: none"> ① 挨拶・身だしなみ・清掃活動等の凡事徹底を通して、基本的な生活習慣を身につけさせる。 ② いじめを絶対に許さず仲間を支える態度や、他者の特性への理解と思いやりの心を育む。 ③ 適切な健康教育、「命の教育」を推進し、安全意識や生命尊重の精神を育む。 ④ 学校の施設・設備の安全点検に努め、安心して生活できる学校づくりを推進する。 	<ol style="list-style-type: none"> ① 「将来の生き方」を考える視点を持たせ、主体的に進路選択ができるように、計画的・組織的な進路指導を図る。 ② 読書や外部からの講師の講話等を通して、勤労観・職業観の価値を形成させ、生涯に渡る多様なキャリア形成に必要な能力・態度を育成する。 	<ol style="list-style-type: none"> ① 部活動を通して、たくましい心身や協調性・社会性を身につけさせ、高い目標を目指して努力する精神を鍛える。 ② 学習と部活動の両立を目指し、達成感や充実感を味わうことで、「やればできる」という自信と誇りを持たせる。 ③ 学校行事では、「生徒ができることは生徒が行う」を第一とし、生徒の主体性を高める。 	<p>次の3点を育むために「壱岐ならではの学び」を展開する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 壱岐の良さや課題を見つけようとする心 (関心) ② 壱岐の文化や伝統、現状の暮らしへの理解 (理解) ③ 壱岐への愛着と誇りを持ち、将来、ふるさとのために何ができるかを考える力 (思考)

卒
業

育成したい生徒像 《グラデュエーション・ポリシー》

自己へのリーダーシップと 他者へのフォロアーシップを身につけ、よりよい未来を切り拓く人材

～自信をもって自ら選んだ道を進み、他者への理解と協調性をもち、社会の進展に貢献する人材～



本校において育成を目指す資質・能力

思 考		判 断		行 動	
① 自己表現力	自分の考えや意見を、根拠を明らかにして表現する。	① 社会理解力	ふるさとや社会のことをよく知り、さらに視野を広げようとする。	① チームワーク力	他者の考えや意見を尊重し、周りとの協調して、目標に向かい努力する。
② 課題発見力	現状を分析し、課題を明らかにして、自ら問いを立てる。	② 自己管理能力	未来を想像したり先回りして考え、自分を適正にコントロールする。	② 課題解決力	課題解決までのプロセスを理解し、解決するまで諦めずやり遂げる。
③ 論理的思考力	道理や筋道に則って結論を導き、他者の理解が得られるようにする。	③ 批判的思考力	様々な視点から物事を吟味し、より良い答を見出そうと努力する。	③ 周囲適応力	自分の役割や周囲の要求を理解し、目標実現に向け主体的に行動する。

※上記「スクールミッション」に関しては、R5年1月に県教委公表のため、現時点では「案」